

50.和食を愛する科

【火曜日 授業予定表】 講師： 的場輝佳.伏木 亨.笹井良隆.東四柳祥子.富田圭子.松井徳光他

					午 前			午 後		
回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講 師 名	テーマ	内 容	
1 学 期	1	7	金	①	①入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)					
	2	4	11	火	1	和食とは①	和食の魅力	的場輝佳①	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	
	3		18	火	2	和食とは②	調理のサイエンス	的場輝佳②	班分け発表 本部オリエンテーションDVD	
	4		25	火	3	食でからだを整える①	知って得する「菓膳知恵袋」	黒川眞妃子 (国際中医師国際中医薬膳管理師) ①	班の係決定と活動方針説明	
	5	5	9	火	4	和食とは③	「すしの変遷と酢の力」	赤野裕文(Mizkan)	当面行事の進め方等について(遠足など)	
	6		16	火	5	和食文化と生物多様性	自然の恵みを活用してきた和食文化を生き物の視点から探る	上原一彦(大阪府立環境農林水産総合研究所 環境研究部)	自主活動(班交流の予定)	
	7	23	火	6	★食味体験	春の食菜	笹井良隆(浪花魚業の会 代表理事)	自主活動(班毎交流)		
	9	6	6	火	7	和食とは④	お米の話	的場輝佳③	②社会への参加活動(準備活動) (活動事例研究)	
	10		13	火	⑤	③遠 足 (1)				
	11		20	火	8	★そば打体験 ★お茶の話	蕎麦を学び楽しく手打ち体験 お茶の体験学習	多田貴子(全麵協五段位)/ 福寿園CHY遊学パーク	自主活動(班毎交流)	
	12		27	火	9	防災と食事	災害を学び対策を知る	船溪俊輔(大阪ガス)	自主活動	
	13	7	4	火	10	★そば打体験 ★お茶の話	蕎麦を学び楽しく手打ち体験 お茶の体験学習	多田貴子(全麵協五段位)/ 福寿園CHY遊学パーク	自主活動(班毎交流)	
	14		11	火	11	食でからだを整える②	「知るほどに、いきいきアンチエイジング」	黒川眞妃子②	自主活動	
		8				夏 休 み				
2 学 期	15	9	5	火	12	和食の歴史①	日本人は何を食べてきたか①	東四柳祥子(梅花女子大教授)①	自主活動	
	16		12	火	13	和食の歴史②	日本人は何を食べてきたか②	東四柳祥子②	自主活動	
	17		19	火	14	★食味体験	クッキング体験	船溪俊輔(大阪ガス)	自主活動	
	18		26	火	15	和食とは⑤	日本の伝統的な食文化『和食とコク』	伏木 亨(甲子園大学副学長/和食文化国民会議会長)	自主活動	
	19	10	10	火	16	和食とは⑥	子どもたちに伝えたい和食	富田圭子(近畿大学農学部食品栄養学科 准教授)①	自主活動	
	20		19	木	④	④15周年記念コーダイ健康まつり(大阪城公園。雨天中止)				
	21		24	火	17	和食とは⑦	季節の彩りを愛でる和食	富田圭子②	自主活動	
	22		31	火	18	食でからだを整える③	自分の身体は自分で癒す	黒川眞妃子③	自主活動	
	23	11	7	火	19	味噌作り体験	白味噌作り	南日出子(南宋味噌代表)	⑤自主企画講座	
	25		21	火	⑤	⑤ 遠 足 (2)・・・(仮日程;2学期の何れかの日に各科で遠足日を設定)				
	26		28	火	21	和食とは⑧	食の機能性	的場輝佳④	自主活動	
	27	12	5	火	⑥	⑥社会への参加活動・・・(仮日程;1学期～3学期の間に活動日を1回設定)				
28	12		火	22	和食とは⑨	お正月に観る日本の食文化	阪口恵子	自主活動		
					冬 休 み					
29	11	木	⑦	⑦コーダイフェスタ (豊中市立文化芸術センター)						
3 学 期	30	1	16	火	23	和食の歴史③	日本人は何を食べてきたか③	東四柳祥子③	自主活動	
	31		23	火	24	和食の歴史④	日本人は何を食べてきたか④	東四柳祥子④	自主活動	
	32		30	火	25	醸造学	発酵食品	松井徳光(武庫川女子大学教授)	自主活動	
	33	2	6	火	⑧	⑧・⑨修学旅行(1泊2日)				
	34		7	水	⑨					
	35		13	火	26					
36	13	火	⑩	⑩修了式						
					授 業(自主講座、成果発表会含む)	26(講座数数列数値の1～26)		自主活動	20	
					学 習 事 業(①～⑩)	10(講座数数列数値の①～⑩)		★印は校外(教室不要)		
					合 計	36				

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。

2022.2.16

2. 午後の自主活動時間は受講生の自主性を前面に打出し、午後の活動の活性化を図ります。

3. 自主(企画)講座は各科に見合ったテーマ、聴講したい講師等を自主活動時間にクラスで企画する講座です。最近話題が出て注目されているテーマや日ごろから関心のあったテーマ・講師等をクラスで話し合ってお話し下さい。

4. カリキュラム表の赤字の午後の授業やイベントの日程は仮日程で、カリキュラム作成時に各科で自由に日程を設定ください。

5. 授業は25日26日以内1日は午前と午後授業を行います。1回の午前・午後の授業日はカリキュラム表作成時に都合の良い日を設定してください。また、社会への参加活動(準備活動)は午後の時間に設定し、午前を授業日としています。

6. コーダイジョイフルゲームズは健康面を前面に打出して屋外で実施。コーダイフェスタは全科合同での開催を予定しています。開催日・会場は未定。